



特別編 突撃こころまる！

こころまるが那須塩原市社会福祉協議会の片桐計幸会長にインタビューをしました！！

福祉ってなあに？

私は、福祉とは「人と人との助け合い、支え合い」だと思っています。みんなで支え合いながら暮らしていくことが福祉です。また、福祉は「神様が与えてくれた幸せ」なのかもしれませんね。

子どものころ、お祭りで迷子になってしまったことがありました。周りに知っている人がおらず、とても不安で泣いていました。そんなとき、近所の人が私を見つけてくれて、自転車の後ろに乗せて家まで送ってくれました。そのときの安心した気持ちは、今でも忘れられません。人に助けてもらうこと、そして人を助けることの大切さを感じた出来事でした。

ボランティアでうれしかったことは？

私は今、障がいのある方が作ったアート作品を多くの人に知ってもらうための活動をしています。展示会を開く準備を進めているのですが、その中でたくさんの方が協力してくださいます。

障がいのある方が地域でいきいきと暮らせるようにしたいという思いを、多くの方が理解して応援してくれることがとてもうれしいです。これはまさに「助け合い」だと感じています。

助け合いの第一歩は？

助け合いというと特別なことに感じるかもしれませんが、まずは身近なことから始めるとよいと思います。

例えば、地域の人に元気よくあいさつをすることはどうでしょう。通学の途中で「おはようございます」と声をかけることから始めてみてください。

地域の子どもたちに向けて一言メッセージをお願いします。

みなさんには、これからも夢や希望を持ち続けてほしいと思います。将来に向かって、自分らしく元気に歩んでいってください。



こころまると片桐会長



たくさん素敵なお話を聞かせてくれてありがとうございます！

おまけ

- ・好きな給食は？ - 鯨の竜田揚げ
- ・子どもの頃はどんな子でしたか？ - 自由に楽しく行動する子
- ・子どもの頃の夢は何でしたか？ - プロ野球選手

他にもここには載せきれなかった片桐会長のお話やお茶目なこころまるが見られるよ。
気になる人はQRコードを読み込んでみてね★



地域共生社会振興基金寄付者一覧 (2026年7月1日現在) (敬称略)

- ・那須塩原市一般廃棄物処理協同組合
- ・株式会社Shikano
- ・黒磯ロータリークラブ

地域共生社会振興基金とは、地域共生社会の実現のため、那須塩原市社会福祉協議会が設置している基金です。

発行 社会福祉法人 那須塩原市社会福祉協議会

住所 〒329-2705 那須塩原市南郷屋 5 丁目 163 番地 (健康長寿センター内)
TEL 0287-37-5122 FAX 0287-36-8710
ホームページアドレス ns-shakyou.jp/ Eメールアドレス info@ns-shakyou.jp
Facebook https://www.facebook.com/nasushiobarashakyou/

LINE
公式アカウント



こころまるだよ！

第10号 2026年7月発行

福祉の手引き～今日からできる地域ふくし活動～



那須塩原市社会福祉協議会
マスコットキャラクター
こころまる



- こころまるからみんなにクイズだよ！
こころまるはこのあとどうするかな？
- ①ごみを拾ってゴミ箱にすてる
 - ②木の後ろにおく
 - ③そのまま遊びに行く



社協
ホームページ



社協
Facebook



社協
Instagram

答えは中を
めくってみてね！

社会福祉法人那須塩原市社会福祉協議会

地域ふくし活動ってなんだろう？

地域ふくし活動とは、「地域のみんなで助け合い、住みやすい町をつくる」活動のことだよ！

お友達だけではなく、赤ちゃんやお年寄り、障がいのある人も、みんなが安心して暮らせるように、地域のみんなで助け合うんだ。



どんなことをすればいいのだろう？

みんなができること

●明るいあいさつをしよう！

あいさつをすると、みんなが明るい気持ちになれるよ。人と人が仲良くなり、安心して暮らせる地域につながるんだ。

●地域の行事や活動に参加してみよう！

活動をとおして、新しいお友達や地域の人とも仲良くなれるよ。困ったときにお互いが助け合ったり協力したりできるようになるんだ。

●みんなのためにできることをしよう！

自分にできることから始めてみよう！ごみ拾いや花の水やりなど、小さな行動が、みんなの笑顔につながるよ。



できること



仲間とのつながり



みんなの笑顔

表紙の答え・・・①

みんなのお友達は、どのような活動に参加しているかな？

小中学生の取り組み

●西小学校フードドライブ

小学生が中心となって地域のお祭りでフードドライブのブースを出しているよ！

おうちで余っている食品や日用品を集めて、とちぎボランティアネットワーク県北や社会福祉協議会を通じて生活に困っている人や必要としている人へ届けているんだ！！



●稲村地区活性化計画友志会（稲友会）



子どもたちが自分たちで考え、地域の夏祭りを開いたり、公民館祭りに出店したり、花を植える活動にも取り組んでいるよ。

活動の後には「何がよかったかな？」「もっとよくするにはどうしたらいいかな？」と話し合っ、次の活動に生かしているよ。

地域ふくし活動について調べてみよう！

地域ふくし活動に参加したり、活動している人に話を聞いたりして、活動の内容や目的をまとめてみよう。わからないことがあれば、近くの社会福祉協議会に聞いてみてね。

実際に参加した後は、「楽しかったこと」や「大変だったこと」、「またやってみたいこと」など、感じたことを家族やお友達と話してみてね。



ぼくにも、みんなの感想を聞かせてね♡

